



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月4日

上場会社名 株式会社南都銀行

上場取引所 東

コード番号 8367

URL <https://www.nantobank.co.jp>

代表者(役職名) 取締役頭取

(氏名) 橋本 隆史

問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 経営企画部長

(氏名) 田原 久義 (TEL) 0742-27-1552

配当支払開始予定日

—

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2025年3月期第3四半期	百万円 75,467	% 17.7	百万円 16,604	% 33.4	百万円 10,784	% 21.2
2024年3月期第3四半期	64,097	6.6	12,440	△5.1	8,891	△7.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △2,343百万円(-%) 2024年3月期第3四半期 24,172百万円(-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
2025年3月期第3四半期	円 銭 342.13	円 銭 —
2024年3月期第3四半期	280.01	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第3四半期	百万円 6,844,495	百万円 290,841	% 4.2
2024年3月期	6,787,056	298,631	4.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 290,841百万円 2024年3月期 298,631百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率は」、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 74.00	円 銭 114.00
2025年3月期	—	60.00	—		
2025年3月期(予想)				63.00	123.00

(注) 1.直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2.配当金の内訳 2024年3月期末 普通配当 40円00銭 特別配当 34円00銭

2025年3月期末(予想) 普通配当 63円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円 18,500	% 11.2	百万円 13,000	% 7.9	円 銭 409.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

除外 1社 (社名) 南都ビジネスサービス株式会社

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期 3Q	33,025,656株	2024年3月期	33,025,656株
② 期末自己株式数	2025年3月期 3Q	1,619,926株	2024年3月期	1,270,759株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期 3Q	31,519,718株	2024年3月期 3Q	31,754,520株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。